

日本計量新報

計測と科学
日本計量協会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
E-MAIL: jic@jic.or.jp
http://www.jic.or.jp

Yamato
業界初のデジタル式自動検量機
搭載で作業効率アップ
デジタル式上皿自動はかり
"UDS-1V/1VD"



天和製衡株式会社
電話 078(9)918-9377

中部7県計量協議会開く

120名が出席、指定定期検査機関の現状など討議

講演は「ビジネスのネタ探し」

中部7県計量協議会が7月6日、石川県の当番で、石川県加賀市の「ゆのくに天祥」で開催され、約120名が出席した。功労者表彰式を挙行し、12名に会長が表彰状を手渡した。協議会では各県提案議題を討議した。協議会終了後講演会を開き、金沢学院大学教授の広瀬幸雄氏が「ビジネスのネタ探し」の演目で講演した。懇親会を開き懇談した。次期は福井県で開催する。

指定定期検査機関運用の問題明らかに 収益上げられない構造で、協会財政圧迫も

中部7県計量協議会の「機関制度」に基づく指定を計量協会が受けて、この事業をしていくことについてであった。



これから指定を受けて計量協会がはかりの定期検査を実施していく場合に考慮すべき事項をすでにこの事業を実施している愛知県と静岡県から聞

いた。愛知県計量連合会は日本が一番最初にこの制度の指定を受けて定期検査を行っている。計量協会などが定期検査を役所に代わって実施するようにになると愛知県に限らず協会の主体がどうしてもこれになってしまつようであり、その結果協会の財政が潤沢になるかといつと、この事業から収益をあげることができないような構造になっている上、指定をする側の予算配備は年々削減される傾向が顕著である。従って指定を受けて検査事業が新しく立ち上がったのはいいけれど、協会の財

政が苦しくなったり、中部以外の協会では会員向けのサービスや社会への計量の広報事業が後退することが多く発生しているようだ。

静岡県計量協会からは、指定を受けての検査事業を実施しているのに専任の計量士を配備する場合に、ここにあてる人件費が十分でないために若い計量士を育てたとしても生涯の仕事に従事することに希望を持てない状態ではないことが報告された。また計量検定所や計量検査所などで計量士の実務に関わる業務を経験した者が退職後、この業務に就くことで人材の確保ができる想定されていたものの、実際にはそうした人材は多くないうえ、今後はさらに人

材が不足することがはつきりしているなどの問題点も指摘された。岐阜県などでは指定定期検査機関制度利用は現実的ではないという考えを持っており、富山県も同様である。福井県は検査業務に従事する人材を確保すること自体が困難であるようだ。

議案を提案した石川県は指定があるということから前提になって、よりよい状態を求めて協会が対応に懸命である。全国では20ほどの県等がこの制度によって一部地域もしくは県全体のはかりの定期検査を実施している。この制度の利用が地方計量行政における大きな流れになっているものの、県当局等の財政困難から計量協会がこの制度に従って検査業務を実施していくのに必要な予算を配分しないという事態が発生している。こうした状態は先に行

予測されるため、先々には壊れてしまつような指定は受けないのが賢明であるとの考えが出ている。

【次第】▽表彰式▽協議会▽講演会▽懇親会
【協議議題】▽「指定定期検査機関」の現状並びに資格取得へ向けての取組▽税務対策▽次期開催県について

【表彰者】▽中村学▽中瀬敦子▽中村義弘▽竹田修▽井上満典▽大竹英世▽石垣由美子▽土井俊彦▽大島省三▽田中明▽安田繁▽米永和夫

【茨城県計量協会 会長に皆藤新蔵氏】
茨城県計量協会は、6月23日に第12回通常総会を開催した。前会長の岩淵徳太郎氏が退任し、新会長に皆藤新蔵氏が就任した。計量士部会長の交代も行われ、新部会長に石井勤悟氏が就任した。

【定業務室長山崎京子】
近畿認定事務所専門官(7月1日付)
崎雄治(米国シエトロ・シカゴセンター)(7月10日付)
【製品評価技術基盤機構認定センター】
▽計量認定課専門官(計量認定担当) 兼計量認定課特定計量証明事業者認定

東京都計量検定所長に大平久夫氏

東京都計量検定所長 人課長(統括課長)(7月16日付)
夫(おおだいらひさお) 副所長が昇格した。森紳彦所長は15日付で退職した。

人事異動

東京都計量検定所
▽所長大平久夫(副所長 兼庶務課長) 副所長兼庶務課長山川泰子(生活文化局都民生活部管理方法) 何標準研究室長) 主幹

業機械課

研究員兼長さ計測科幾何標準研究室長大嶋新一(総括研究員) 主幹研究員三戸章裕(総括研究員) 主幹研究員兼先端材料科長小島勇夫(先端材料科長) 主幹研究員兼法定計量技術科長小島孔▽標準物質システム科長(兼務解除) 小池昌義

エネルギー

課長補佐松浦義和(独立行政法人エネルギー・産業技術総合開発機構燃料電池・水素技術開発部主幹) 部品・一般産業機械一係長太田成人(大臣官房総務課企画二係長(6月16日付) 課長補佐(企画調整担当) 野村栄悟(貿易経済協力局貿易振興課(6月19日付) 産業学(6月29日付) 潮

臣官房秘書課

長補佐(6月16日付) 佐藤暁(原

子力保安検査官

官(6月27日付) 佐藤努(米

今週の主な記事

中部7県計量協議会開催、会長交代、人事異動ほか①面
特集神奈川 ②③面
【兵庫県計量協会創立50周年特集】
寄稿・齊藤勝夫氏、計量ひとくちメモ、社説④面
佐藤計量協賛誌、メトラ本社移転、企業ニュースほか⑤面

【兵庫県計量協会 50周年特集】④⑤⑥面

【特集神奈川】②③面